



平成26年度新入社員全員加入！

～新入組合員歓迎会を盛大に開催～



JR四国労組は本年度も新規採用者全員加入を達成し、4月1日(火)18時30分より高松市「JRホテルクレメント高松」において新入組合員79名の歓迎会を盛大に開催しました。

主催者を代表して挨拶に立った中濱委員長は、祝辞の中で「JR四国は発足28年目を迎え、新たな支援のもと、自立経営の確保に向けた取り組みを進めています。新入社員の皆さんは、その一翼を担うことを期待されてJR四国に入社されました。これからは、社会人として、JR四国の企業人として、そしてJR四国労組組合員として、それぞれの職場や地域・社会に責任を持って行動しなければなりません。一人ひとりの行動や発言が、常に地域の方や社会から見られているという高い規範意識を持って業務を遂行してください。その上で、鉄道事業の最重要課題である「安全・安定・安心輸送の確保を常に意識し、それぞれの職場で「プロ」を目指し、若い力で元気なJR四国を創って下さ

い。長い会社員人生の中では、楽しいことや苦しいことがあるかもしれませんが、組合はその時々「相互扶助の精神」を持って皆さんの近くにいますので、是非分会役員の方に相談をしてください。」と激励の言葉を贈りました。



その後、浅岡書記長による乾杯の発声により、新入組合員と会食を交えて自己紹介を行いました。歓迎会は和やかな雰囲気の中で、20時に終了しました。

新入組合員79名は研修センター修了後、各職場に配属されることになるが、関係支部・分会・青女役員の指導・協力をお願いします。

- 【新たな仲間を紹介】
(順不同敬称略)
岩井亮佑・児谷吉紘
高木雄也・水野玄太郎
荒木惇子・安藤静希
井之上勇樹・岡健太
仲尾志保・福田新也
赤瀬健斗・沖野裕太
川田健人・庄野真
田村文哉・堀波里
池下美有紀・井上和也
小比賀政浩・小村総一朗
加藤陽平・川村直樹
岸上朋代・高木雅之



JR四国労組は、3月12日(水)高松市「シーサイドボウル」において、第12回ボウリング大会を開催した。大会には各支部から選抜された腕スグリの

- 谷本圭一郎・辻拓也
百目鬼梓・長谷友里香
福永憲史・富登公介
松原祥子・森田悠史
山本英里・山本雄太
渡邊将太・赤松真由美
岡本浩和・松原美穂
荒川裕介・有田泰士
入交真輝・上野哲平
大西朝也・岡田航輝
岡部恵・沖田幸輝
後藤田雄太・小松凌
坂口達哉・里中啓志
治京宏和・篠原誠実
芝翔太・高砂太一
高松隼斗・武市司
立花達也・橘夏海
玉井結・土井隆之介
豊茂拓実・豊島勇貴
西村友貴・平口和樹
平野龍也・藤田奎汰
船木大地・前田喬也
前田諒・豆山颯基
南龍雅・村雲康太
森翔馬・盛實孝平
森脇辰仁・山口輝
山本和太・山脇隆弘
米田佑真

第7回本部執行委員会開催
第7回本部執行委員会は、3月15日(土)11時より本部一階会議室で開催された。経過報告と議事については次のとおり。

本部第12回ボウリング大会開催
選手28名が参加し、ハイレベルな戦いが繰り広げられ、団体の部では、2ゲームトータル1321ピンを出した香川支部Aチームが3連覇を達成した。

【経過報告】
(組織)
・組織の強化拡大
(経営協議会)
・効率化施策
・事業計画・営業施策
・事業計画(ジエイ)

【議事】
①36協定の妥結承認について
②安全・事故防止に関する職場諸問題の集約について

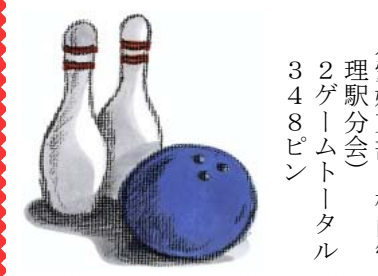
大会
(教育)
・ユニオンスクール「ニューリーダーコース」
・ユニオンスクール「ステップアップ」コース
(JR連合)
・賃金対策委員会
・私傷病共済運営委員会
・グループPT幹事会
・政策委員会
・三島・貨物経営安定化PT
・鉄道特性活性化PT
・グループ春闘決起集会



◎個人賞
ハイゲーム賞
荏田健太郎さん

◎団体賞
優勝
香川支部
Aチーム
(橋本・中川・荏田・中間)
1321ピン
準優勝
愛媛支部チーム
(元吉・今田・)

3位
綾田龍二さん
(愛媛支部・松山管理駅分会)
2ゲームトータル
348ピン

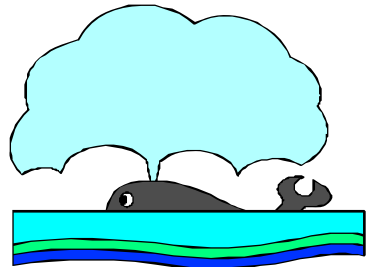


2位
橋本 豊さん
(香川支部・高松車掌区分会)
2ゲームトータル
355ピン

◎個人賞
ハイゲーム賞
荏田健太郎さん

- ③ダイヤ改正実施後の問題点等の集約について
- ④JR四国労組第33回定期大会の召集について
- ⑤平成26年度新規採用者の全員加入に向けた取り組みについて
- ⑥新入社員歓迎会の開催について
- ⑦ユニオンスクール「管理者コース」の開催について
- ⑧JR連合ユースラリーの開催について
- ⑨支部対抗軟式野球大会の開催について
- ⑩当面するスケジュールについて
- ⑪その他

日程について
 ・2014年度JR私傷病共済の加入者募集について
 ・「四国再発見」増収キャンペーンについて（執行委員会見解）
 ・次期（第8回）執行委員会の開催について
 ・その他



第2回組織財政 専門委員会を開催！

本部は、3月15日（土）10時40分より「第2回組織財政専門委員会」を開催した。
 今回の委員会も前回に引き続き、平成26年度以降の新たな財政シミュレーションの検討を行うことを目的に開催した。
 委員会では、今後の組合員数の推移や収支見込等について事務局から提起され、各委員による活発な意見交換が行われた。
 組織財政専門委員



会は、今後も定期的に開催し、健全で安定した財政を維持するための財政シミュレーションについて議論を深めていくこととした。

事業計画の鉄道運輸収入 224億円必達に向け 積極的な取り組みを要請！

～ 執行委員会見解 ～

平成26年度「四国再発見」増収キャンペーン

営業収益の確保に向け
全組合員が総力を挙げて取り組もう！

平成25年度は、四国における基幹的公共交通機関としての役割を果たすべく、「安全・安定・安心輸送の確保」に全力で取り組むとともに、瀬戸大橋線の開通25周年や瀬戸内国際芸術祭2013の開催による収益拡大、さらには株式市場の回復に伴う経営安定基金運用益の増加等もあり、2期連続の経常黒字が見込まれています。

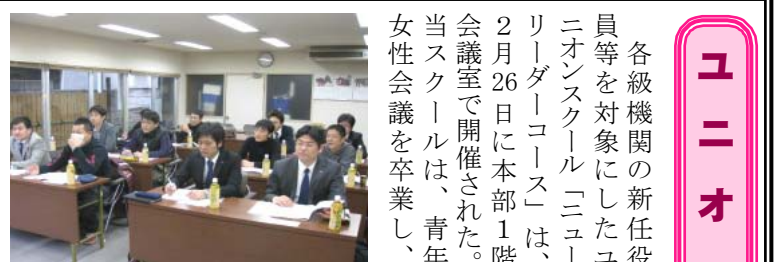
一方、平成26年度は、本四高速道路料金の見直しや高速道路料金施策の継続、低価格・ローコストを武器に急拡大するLCC等、他輸送交通機関との競争激化により、引き続き厳しい経営環境となることが想定されます。

このような中、会社は「『安全の確保』を事業運営の根幹として、JR四国グループ一体となり、「お客様に『安心して』『喜んで』『末永く』ご利用いただく」を掲げ、それらに対抗する価格訴求力のある商品造成や新型特急電車の投入、地域と連携した誘客促進等を図り、さらなる収入の確保に取り組む」としています。

JR四国労組も、責任組合として「安全・安定・安心輸送の確立」を最優先に、事業計画・各種営業施策を共有化し、積極的に協力するとともに、「四国再発見」増収キャンペーンへの取り組みが、雇用の確保及び労働条件の維持改善を図るための重要な取り組みと位置づけ、各級機関で地域共闘を軸とした情報発信と需要喚起に努め、全組合員が一丸となった『営業収益確保』に向け、積極的に取り組むことを要請します。

平成26年3月15日

四国旅客鉄道労働組合
第7回執行委員会



ユニオンスクール開催！

各級機関の新任役員等を対象にしたユニオンスクール「ユニオンリーダーコース」は、2月26日に本部1階会議室で開催された。当スクールは、青年女性会議を卒業し、

次代を担っていく中堅組合員に求められる「世話役活動の重要性」や「分会組織の活性化」等について、組合運動を実践していくうえでの問題点や課題について解決を図るための役員としての役割について学ぶことを目的として開催している。



四国各地より集まった受講生は、本部の浅岡書記長、眞鍋教育部長の講義に熱心に耳を傾け、「労働組合の目的及び任務、目指すべき労使関係、

JR四国労組第33回定期大会 の開催について (告示)

四国旅客鉄道労働組合同規約第19条により、第33回定期大会を下記のとおり招集します。

記

- 1 日時 平成26年7月4日（金）13時から
平成26年7月5日（土）12時まで
- 2 場所 高知市鷹匠町1-3-35
「三翠園」
TEL 088-822-0131
- 3 議題 (1) 平成26年度運動方針（案）
(2) 平成26年度財政方針（案）
(3) その他

平成26年3月15日
四国旅客鉄道労働組合
執行委員長 中濱 齊

ユニオンスクール 「特設コース」(管理者セミナー) 参加者募集

日時：6月7日（土）
13時～17時

場所：宇多津町「ホテルサンルート瀬戸大橋」
対象者：管理者組合員（現場長・助役・非現業部門の
主席クラス）

※ 詳しくはJR四国労組発第96号を参照してください。